



ふ れ あ い  
市長室



南あわじ市長 守本 憲弘

マスメディア戦略も大切

「最近、淡路島がテレビや新聞などでよく取り上げられていますね」とお褒めの言葉をいただくことが増え、うれしく思っています。東京の友人からも「『はじまりの島』という淡路島のゲームを南あわじ市の職員がテレビで紹介していた」とか「淡路島サクラマスのニュースを見た」などとメールをもらいました。淡路島がドラマのロケに使われることも度々あり、島外の方との話題には格好です。

「南あわじ市・淡路島」は、多彩で良質な食材、優れた自然の景観、深い歴史や伝統文化など、全国にも誇れる「売り」がいくつもあります。「美味しい、きれいな、楽しい」にあぐらをかいては、テレビや新聞、雑誌には取り扱っていただけません。

活発な報道は、地元記者の熱意のおかげでもあります。マスメディアが探しているのは、視聴者にアピールできる、いわゆる「トガッタ」情報です。その地域ならではの商品の「珍しさ」、生産者の苦労や成功談などの「ストーリー」、取材への協力姿勢などが記者や担当ディレクターに伝わ

て初めて取り上げてもらえます。素材を磨くことに加え、積極的に働きかける緻密な広報戦略が大切です。

例えば、「淡路島3年とらふぐ」、「淡路島サクラマス」、「淡路島なるとオレンジ」などは、生産者と飲食店・旅館などが連携し、「地域全体で頑張っている」雰囲気を醸し出すとともに、目の肥えた女性リピーターにも飽きられない「選べる・比較できる」多彩なメニューを開発し、SNSで発信するなど、話題になるよう工夫を凝らしています。

商工観光団体や行政は、こうした情報をメディアに積極的に提供して取材のきっかけづくりをしています。本市でも、500ヵ所以上のテレビ番組、制作会社、新聞・雑誌社に対し、年に数回、封筒いっぱい各種のパンフレットやイベント紹介を送付するとともに、取材に対しては、担当者が張り付いて丁寧な対応に努めています。淡路くにうみ協会フィルムオフィスもドラマロケの招致に活発に取り組んでいます。

テレビ広告を出そうとすれば、全国ネットで1秒約3万円の放映料と言われ、大変高価です。一方、ニュースなどで紹介されれば、広告以上の効果を生むことも多く、精力的に取り組む価値があります。メディア戦略を持つ地域とそうでない地域との格差は大きく開いていきます。

「『トガッタ』商品・サービスがある」あるいは「商品に話題性をつけたい」というようなことがございましたら、食の拠点推進課（☎43-5224）にご相談ください。商品の品質・内容はもちろん最も重要ですが、見せ方、伝え方などにも工夫して、官民一体となって、商品はもとより、南あわじ市・淡路島そのもののブランド化を進めていけたらと思っています。

受賞おめでとうございます

兵庫県功労者表彰

◆県政功労

齊藤 雅文 さん（市）

◆地域活動功労

原 孝 さん（福良）

◆産業振興功労

眞野 忠彦 さん（榎列）

◆環境功労

竹田 俊道 さん（志知）



VR体験を再現した様子。ゴーグルで見る映像がテレビに映し出される

玉青館でVR体験  
「松帆銅鐸」の時代を味わう

4月27日より、玉青館でVR（ヴァーチャル・リアリティ）技術を使って松帆銅鐸が使われていた弥生時代の暮らしを疑似体験できるサービスが始まりました。VR体験では、専用のゴーグルをかけることで、祭りの際に銅鐸を鳴らす様子や集落の営みなど、当時の淡路島の人々の暮らしを約20

分間、360度ビジュアルで体験できます。タイムスリップした気分を味わいながら、古代の人々の暮らしに触れてみませんか。  
VR体験  
▽対象 7歳以上  
▽体験料 300円  
※別途入館料が必要  
◎玉青館 ☎36・2314

くにうみ祭（学園祭）出店者の募集

11月16日（土）に本学農学部主催の学園祭「第4回くにうみ祭」を開催いたします。開催に伴い、出店者を募集しています。飲食店をはじめ、ワークショップやステージでパフォーマンス等をしていただける人も募集していますので、興味のある人はぜひお申込みください。



応募方法 8月30日（金）までに、①団体名②代表者名③連絡先④出店内容（詳細）を記載し、メールまたはFAXでお申込みください。

メール：kibi\_kuniumisai@yahoo.co.jp  
FAX：0799-42-4701

※応募者へは9月以降に連絡をさせていただきます。参加希望者が多数の場合はお断りする場合がありますのでご了承ください

吉備国際大学からのお知らせ



キャンパス見学会 ※要申込

「キャンパスを見てみたい!」「農学部をもっと知りたい!」という高校生はもちろん、地域住民の皆さまの参加もお待ちしております。興味がありましたらぜひご参加ください。

日時 6月9日（日）13:30～16:00

内容 学科説明、個別相談・保護者相談、体験コーナー、AO面談ほか

申込み 順正学園入試広報室 ☎0120-25-9944



理学療養士による講義の様子

5月9日に賀集高萩地区公会堂で「賀集お元氣くらぶ」第1回出前講座が開かれました。「賀集お元氣くらぶ」は、地域づくりチャレンジ事業補助金を利用し、賀集地区、南淡路病院、南あわじ市が連携して取り組む体験型健康教室事業です。住み慣れた地域でいつまでも元気に生活できるよう、毎月1回の健康教室や、半年おきの体力測定を賀集地区公民館で行っています。

今年2年目を迎える同事業では、これまで開催していた賀集地区公民館に加え、より住民の近くにある公会堂でも毎月1回出前講座を開くこととなり、賀集地区で最も高齢化が進む高萩地区での開催が決まりました。この日は約20人が参加し、「腰痛の予防と改善」「注意障害」の2つをテーマに同病院の理学療養士による講義が行われました。参加した住民らは、腰痛を防ぐための生活習慣の見直しや腰痛体操について教わったほか、ミニテストで自身の注意力の低下についてチェックを行ったりしました。



注意力チェックテストを受ける参加者ら

「賀集お元氣くらぶ」  
高萩地区公会堂で開催